



2022-2023 年度 第 1952 回例会 宇都宮南ロータリークラブ会報

会長：平澤照隆 幹事：青木克浩 広報委員会リーダー：若月章男
例会場及び例会日：ホテルニューイタヤ<<水曜 12:30>>
事務所：宇都宮市大通り 2-4-6 ホテルニューイタヤ内
TEL：028-635-5511（ホテルニューイタヤ）



9 月 第 3 例会

2022 年 9 月 21 日 (日)



会員数 55 名 出席 27 名

司 会

五十畑 嘉 会場監督 (S. A. A)

§ ロータリーソング「それでこそロータリー」

ビジター紹介

猪瀬 龍之介 委員長

§ 山本 果奈 様 (ヤマゼンコミュニケーションズ株式会社 取締役・卓話者)

会長挨拶

平澤 照隆 会長

皆様、こんにちは。

ご承知の通り、今年も彼岸に入りました。仏教では彼岸会といい、一年に2回、春と秋にご先祖様との語らいの日であり、感謝の誠を捧げる日です。現在の自分がいるのはご先祖のおかげであるということ再認識する日でもあるのです。私のお寺にも秋の遠足で小学生が訪れます。その折に両親の名前を尋ねるとすらすらと答えますが、それではお爺ちゃんお婆ちゃんの名前は何というのですかと尋ねると、じいじ・ばあばです。親が教えないのですね。お墓参りには必ず子供さん孫さんを連れてお墓参りしてください。その折にうちの先祖はこういう人だったと名前を教えてください。そうすれば、家の継承も出来るし、ご先祖様も大いに喜ばます。

先週の理事会に於いて、村上理事より崇高な提案が上げられました。その提案とは、日頃南ロータリーの奉仕活動に於いて、仕事の関係等でなかなか参加できない人が多々おります。参加できないがなんとか協力したいと思う人は、スマイルで一万円以上の寄付を行い、その寄付金を「子ども食堂」とか「スペシャルオリンピック」等に個人名でなく南ロータリーとして出して頂くという提案でした。すばらしい提案だと思います。早速、理事会にはかったところ承認されました。次回より受付したいと思います。会員の皆様にはご理解の上ご協力頂ければ幸いです。よろしくお願い致します。

本日の卓話はヤマゼンコミュニケーションズ株式会社 取締役の山本果奈 様です。「アンガーマネジメントについて」の話をいただきますのでよろしくお願い致します。

幹事報告

青木 克浩 幹事

- § スマイルボックスに目的寄付として 10,000 以上のご寄付をよろしくお願い致します。
- § 鈴木秀明会員ご母様様がご逝去されました。新聞には午後 5 時と掲載されておりましたが、通夜式は 18 : 00 です。

スマイルボックス委員会報告

川辺 康子 委員

- § 平澤照隆会長 本日の卓話、山本果奈さんよろしくお願いします。
- § 若林博純副会長 山本さん卓話よろしくお願いします。
- § 青木克浩幹事 我が家は台風の被害がな助かりました。被害に遭われた方々に心より声援を申し上げます。
- § 仲田俊夫会員 山本果奈様、卓話よろしくお願いします！
- § 田中正夫会員 アンガーマネジメントのお話楽しみです。
- § 佐々木隆会員 山本果奈様、卓話よろしくお願い致します。
- § 齋藤芳哲会員 山本果奈様、本日の卓話よろしくお願い致します。
- § 小松和美会員 本日の卓話、山本様よろしくお願い致します。
- § 笠原正人会員 今日何となく 57 段の階段を上がって来られました。明日に繋がります。
- § 村上芳弘会員 やっと涼しくなりました秋が少し長く感じたいですね。今日も元気に頑張りましょう。
- § 金田秀壽会員 今日は孫の双子の誕生日です。歩けるようになりました。長生きしたいですね。
- § 若月章男会員 お彼岸に入り、急に涼しくなりました。温度差が激しいので、風邪などひかぬよう健康管理に気を付けましょう。
- § 小保方明美会員 台風も去り、大分涼しくなってきました。コロナも大分落ち着いて来たようですが、気を緩めず生活して行きたいと思います。
- § 川辺康子会員 今日元気にスマイルします。

多くの会員の皆様にご協力戴きありがとうございました 15名 金額 16,000円

社会奉仕委員会報告

五十畑 嘉 S. A. A

- § 9月24日(土)スペシャルオリンピックス日本・栃木ハイキングを開催致します。天候不順が懸念されますので、中止の際はラインにてお知らせ致します。

招待卓話

山本 果奈 様 ヤマゼンコミュニケーションズ株式会社 取締役

「アンガーマネジメントで自己肯定感を高めよう！」

* 表題について資料配布の上、パワーポイントでのお話がありました。

会員卓話 第 1951 回 9 月 14 日例会

齋藤 芳哲 会員 株式会社 キヌナーセリー 専務取締役

会社概要

株式会社キヌナーセリーは 1973 年から約 45 年間、栃木県宇都宮市で胡蝶蘭を専門に生産・出荷しております。

名前の由来は、鬼怒川の河川敷（キヌ）＋育種家、種苗場（ナーセリー）を組み合わせました。敷地面積 8731 平方メートル（ガラス温室 24 棟、業界最大級）の広大なハウス内では年間約 18 万株の胡蝶蘭が生産されていて、多くの緑と豊富な水のある植物に非常に優れた環境で栽培しています。

生産された胡蝶蘭は主に東京を中心にした卸売生花市場へ出荷しており、各市場において高い評価をいただいております。

弊社の胡蝶蘭の特色は「純国内一貫生産」になります。

胡蝶蘭は、培養して苗から丁寧に育てて、綺麗に花が咲くまで約 5 年の歳月がかかり、徹底した温度・湿度・日光の管理が品質に大きく影響します。ある程度成長した苗や株を輸入し、開花させる工程のみをおこなうことも可能ですが、弊社では始めの段階から国内で育てることにこだわりを持っています。

近年一般市場に出回っている胡蝶蘭のほとんどは海外からの輸入品になっています。キヌナーセリーでは高品質な胡蝶蘭を生産するために、国内グループ会社内での苗の生育段階に合わせた担当割り“リレー栽培”を行っております。これにより難しいとされている国内生産を可能にし、プラスチック苗からの完全国内生産の胡蝶蘭を一年中絶えることなくお届けし続けることができます。

また、長年胡蝶蘭生産をしているキヌナーセリーでは、その知識と経験を活かして品種改良を繰り返して行っております。輸入物にはない弊社だけの「オリジナル品種」は花弁の厚みや大きさ、品質の良さもさることながら、花もちの良さに定評があります。

特別な瞬間を彩る胡蝶蘭。だからこそ妥協は出来ない。生産者としてそんな気持ちを大切に品質へのこだわり・日々の技術革新に一層努力を重ねて日々取り組んでおります。

【受賞歴】

日本農業大賞・内閣総理大臣賞 受賞
 関東東海花の展覧会 洋らんの部 農林水産大臣賞 受賞
 全国花き品評会 農林水産大臣賞 受賞
 関東東海花の展覧会 洋らんの部 農林水産大臣賞 受賞
 農林水産祭 園芸部門 天皇杯 受賞
 うつのみや市民賞 受賞
 全国農業コンクール 毎日農業大賞（グランプリ）受賞
 ※その他、多数受賞





出席報告

仲田 俊夫 委員

会員数 55 名
出席数 27 名
欠席数 28 名

例会予定

第 1953 回 9 月 28 日(水)
招待卓話
野添 透 様
「アルコール依存症について」

プログラム

日 付	時 間	プログラム	例会場
第 1954 回 10 月 5 日(水)	12 : 30 ~ 13 : 30	会員卓話 高久和男会員 「スペシャルオリンピックスについて」	ホテルニューイタヤ
第 1955 回 10 月 12 日(水)	12 : 30 ~ 13 : 30	招待卓話 (株)オーリアル 代表取締役 NPO 法人アクセシブル・ラボ 代表理事 大塚訓平様	ホテルニューイタヤ
第 1956 回 10 月 19 日(水)	18 : 30 ~ 20 : 30	夜間例会 お月見会	ホテルニューイタヤ
第 1957 回 10 月 26 日(水)	12 : 30 ~ 13 : 30	招待卓話 第 2550 地区 ロータリー財団 委員長 森本敬三様	ホテルニューイタヤ